

一般社団法人日本医用マスメクトル学会
男女共同参画に関するお知らせ

— 男女共同参画委員会だより（第二回） —

2013年に男女共同参画学協会連絡会が実施した第3回大規模アンケートの結果をもとに、男女共同参画学協会連絡会賛同学協会によって、2014年に科学技術分野における男女共同参画の推進に向けての要望がまとめられました。その要望書の骨子として、

- (1) 女性リーダー育成の推進
- (2) 研究者のワーク・ライフ・バランス基盤の定着
- (3) 女性研究者・教員割合の数値目標設定の促進とデータベース化
- (4) 次世代を担う女性研究者の育成、
- (5) 国際ネットワーク形成の推進支援

があげられています。これら要望の具現化に向けたパネル討論会議が東京大学駒場キャンパスで行われました。

一方、政府は、重要政策課題として「女性が輝く社会」の実現に向けて、官庁の幹部登用を積極的に進めるとともに、企業の役員・管理職登用の促進のための法案の準備も進めています。女性研究者・技術者の活躍支援についても、ワーク・ライフ・バランス配慮型研究システム改革、女性技術者等の育成や就労環境整備等が掲げられ、女性の活躍に大きなチャンスが訪れています。

「第12回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム ―女性研究者・技術者を育む土壌・連携・融合による支援をめざして― 報告書（2014年10月4日開催）」より抜粋。

この報告書は、連絡会のHP (<http://www.djrenrakukai.org/index.html>) で公開されていますので、ぜひご覧になってください。